



学校だより



11月号

令和4年10月28日
横浜市立善部小学校
校長 福田 美穂

安心・安全な学校生活を目指して

副校長 吉田 直好

いよいよ今週末は善部スポーツフェスティバル(ZSF)です。子どもたち、教職員が一丸となって準備してきたZSFが、子どもたちにとって、大きな成長の機会となり、また、大切な思い出の一つとなるよう願っています。

子どもたちが毎日過ごす善部小学校、根底に必要となるのが、「安心・安全」です。そのために学校、保護者、地域で協力して環境を整えています。そのうちのいくつかを紹介します。

高学年では、チーム学年経営を実施し、一部教科担任制としています。多くの職員が児童を見取りながら学習指導、児童指導にあたります。

横浜市教育委員会策定の「感染症対策ガイドライン」に沿って教育活動を行っています。「マスク着用」「手洗い」等、子どもたちもがんばっています。

指導の工夫

月に一度、いじめ防止対策委員会を開き、情報共有します。未然防止に努めるとともに、対応の確認もします。

感染症対策

横浜市のコロナ予算で、音楽室に「Airdog」を導入しました。窓を開けての常時換気もして、少しでも安心して音楽の学習が進められるようにしています。

安心・安全な 学校生活

自己有用感の醸成

11月には全校遠足を予定しています。一日を通してスマイル班での活動となり、高学年児童を中心とした異学年交流を通して自己有用感を育てていきます。

安全・防犯指導

安全ボランティア「黄色いベストさん」、校外委員さん、保護者の皆様が、児童の登下校を見守ってくださいます。

年間を通して、火災、地震、不審者侵入を想定した避難訓練を行っています。万が一に備えて、児童、教職員ともに真剣に取り組めます。

これらは一例です。そのほかの本校の取組については、ぜひ学校HPの学校日記をご覧ください。